

平成26年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		<b>青年学級</b>				所管	教育委員会 生涯学習課					
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度						
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 昭和45年度 [終了予定] - 年度			
		[小 柱]										
		[施 策]										
	根拠法令等	〔法令等名〕										
	事業対象	主に区立中学校特別支援学級を卒業した区内在住在勤の青年男女										
	事業目的	学級生が互いに交流を深めながら、主体的に学級で行う学習活動を進めることを通して、社会の中で孤立することなく、たくましく生きていくために必要な力を育てよう。										
	事業内容	台東区立柏葉中学校を主な会場とし、原則毎月1回、日曜日に実施している。講師は特別支援学級教諭等が担い、大学生ボランティアも参加している。学級生の代表による運営委員会を中心に自主性を尊重した学級運営を行い、学習講座、バスハイク、調理実習、スポーツなど、仲間との交流を図りながら、実社会に適応するための学習を行う。また年1回、文京・北・荒川区の他区学級と合同レクリエーション大会を実施するなど、年間を通じ幅広い学習活動と仲間づくりを進めている。										
委託の有無	なし	委託内容										
補助金の有無	なし											
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度					
	活動指標	学級開催回数 回		12	12	12	12					
		学級生参加人数(延) 人		420	414	390	414					
	決算額 (単位：千円)				1,456	1,168	1,308					
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		4,738	3,988	5,522						
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		440	406	329						
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		65	74	52						
		総経費		5,243	4,468	5,903						
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		0	0	0						
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		0	8	0						
一般財源 (区負担額)		5,243	4,460	5,903								
前年度から改善した事項	プログラムの計画・運営にあたり、学級生の話し合いの場を増やし、学級生主体の活動になるように努めた。											
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由										
	必要性	3	主に区立中学校特別支援学級卒業の青年男女や学生ボランティア等が交流し合う貴重な機会となっている。									
	効率性	3	各プログラムの内容に合わせて必要な人数の講師を配置し、学級活動を支援している。									
	手段の適切性	3	月1回継続して開催することにより、学級生同士の交流が深まっている。									
	目的達成度	3	参加延人数は昨年度より増加している。今後も学級生が参加しやすいプログラムを実施できるように努めるとともに、区立中学校特別支援学級卒業予定者を対象とした見学の場を増やすなど、周知の場を広げていく。									
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性					
学級生にとっては、自主性、社会性を身につける貴重な経験の場であり、交流の場となっている。また、継続した学習活動を行うことにより、学級生自身が出来る作業の幅も広がってきている。今後もより学級生を主体とした活動になるよう実施していく。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				